

シナリオ概略

1) メトトレキサート服用患者へのフィジカルアセスメント

A 関節リウマチの判明

【患者背景】患者名：芳山 和子（よしやま かずこ）、36歳女性
関節リウマチに対して以下の薬剤による治療が開始となった。

メトトレキサートカプセル 2 mg 1回1カプセル（1日2カプセル）
毎週 日曜日 1日2回（9時、21時） 4日分（投与実日数）

メトトレキサートカプセル 2 mg 1回1カプセル（1日1カプセル）
毎週月曜日 1日1回 9時 4日分（投与実日数）

B 治療薬による副作用（間質性肺炎）の発現

5ヶ月後、1ヶ月に1度の薬をもらいに薬局に来た。

2) ロキソプロフェン服用患者へのフィジカルアセスメント

A 腰痛の判明

【患者背景】患者名：星 泉（ほし いずみ）、78歳女性
腰痛に対して以下の薬剤による治療が開始となった。

ロキソプロフェンナトリウム錠 60 mg 1回1錠（1日3錠）
1日3回 朝昼夕食後 14日分

B 治療薬による副作用（喘息）の発現

1週間後、体調不良により薬局に相談に来た。

3) クラリスロマイシン服用患者へのフィジカルアセスメント

A 気管支炎の判明

【患者背景】患者名：内海 薫（うちうみ かおる）、73歳女性
気管支炎に対して以下の薬剤による治療が開始となった。

クラリスロマイシン錠 200 mg 1回2錠（1日4錠）
1日2回 朝夕食後 5日分

L-カルボシステイン錠 500 mg 1回1錠（1日3錠）
1日3回 朝昼夕食後 5日分

B 治療薬による副作用（QT延長、洞徐脈）の発現

5日後、体調不良により薬局に相談に来た。

4) ピオグリタゾン服用患者へのフィジカルアセスメント

【患者背景】患者名：佐倉 紬（さくら つむぎ）、62歳女性
糖尿病に対して以下の薬剤による治療が開始となった。

メトホルミン塩酸塩錠 250 mg 1回1錠（1日3錠）

1日3回 朝昼夕食後 14日分

ピオグリタゾン錠 30 mg 1回1錠（1日1錠）

アログリプチン安息香酸塩錠 25 mg 1回1錠（1日1錠）

1日1回 朝食後 14日分

B 治療薬による副作用（うっ血性心不全）の発現

半年後、1ヶ月に1度の薬をもらいに薬局に来た。

5) ボグリボース服用患者へのフィジカルアセスメント

A 糖尿病の判明

【患者背景】患者名：深町 一夫（ふかまち かずお）、54歳男性
糖尿病に対して以下の薬剤による治療が開始となった。

ボグリボース錠 0.2 mg 1回1錠（1日3錠）

1日3回 朝昼夕食直前 30日分

シタグリプチンリン酸塩水和物錠 50 mg 1回1錠（1日1回）

1日1回 朝食前 30日分

B 治療薬による副作用（腸閉塞）の発現

半年後、1ヶ月に1度の薬をもらいに薬局に来た。

6) アモキシシリン服用患者へのフィジカルアセスメント

A 急性中耳炎の判明

【患者背景】患者名：堀川 吾郎（ほりかわ ごろう）、16歳男性
急性中耳炎に対して以下の薬剤による治療が開始となった。

アモキシシリンカプセル 250 mg 1回3カプセル（1日3カプセル）

1日1回 朝食後 7日分

B 治療薬による副作用（下痢）の発現

3日後、整腸剤を買いに薬局に来た。

7) 酸化マグネシウム服用患者へのフィジカルアセスメント

A 便秘・糖尿病の判明

【患者背景】患者名：湯川 学（ゆかわ がく）、70歳男性
2型糖尿病と便秘に対して以下の薬剤による治療が開始となった。

シタグリプチンリン酸塩水和物錠 50 mg 1回1錠（1日1錠）

1日1回 朝食後 30日分

酸化マグネシウム錠 500 mg 1回2錠（1日4錠）

1日2回 朝夕食後 30日分

B 治療薬による副作用（高マグネシウム血症）の発現

半年後、1ヶ月に1度の薬をもらいに薬局に来た。

8) フロセミド服用患者へのフィジカルアセスメント

A 慢性心不全の判明

【患者背景】患者名：青葉 湊斗（あおば みなと）、70歳男性
慢性心不全に対して以下の薬剤による治療が開始となった。検査値：カリウム値：4.2 mEq/L

エナラプリルマレイン酸塩錠 2.5 mg 1回1錠（1日1錠）

1日1回 朝食後 28日分

ビソプロロールフマル酸塩錠 5 mg 1回1錠（1日2錠）

1日2回 朝夕食後 28日分

フロセミド錠 20 mg 1回1錠（1日1錠）

1日1回 朝食後 28日分

B 治療薬による副作用（低カリウム血症）の発現

半年後、1ヶ月に1度の薬をもらいに薬局に来た。検査値：カリウム値：2.8 mEq/L

9) テイコプラニン服用患者へのフィジカルアセスメント

A メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) による感染症の判明

【患者背景】 患者名：戸川 想 (とがわ そう)、45 歳男性、体重：63 kg

MRSA 感染症に対して以下の薬剤による治療が開始となった。検査値：赤血球 440 万 ($4.4 \times 10^6 / \mu\text{L}$)、Hb 15.1g/dL、Ht 44%、白血球 14,500 ($14.5 \times 10^3 / \mu\text{L}$)、血小板 32 万 ($320 \times 10^3 / \mu\text{L}$)、CRP 11mg/dL

(第 1 日目処方)

点滴静注注射用テイコプラニン (200 mg/バイアル 4 本) 800 mg

1 バイアルあたり生理食塩液 5 mL を加えて溶解後、250 mL の生理食塩液に希釈し投与、朝夕 2 回

(第 2 日目以降処方)

点滴静注注射用テイコプラニン (200 mg/バイアル 2 本) 400 mg

1 バイアルあたり生理食塩液 5 mL を加えて溶解後、250 mL の生理食塩液に希釈し投与、朝 1 回

B 治療薬による副作用 (腎不全) の発現

1 週間後、病室でのアセスメントを行う。検査値：クレアチンクリアランス 30 mL/min、BUN 40 mg/dL、S-Cr 2.8 mg/dL、ALT 7.1 U/L、AST 12.5 U/L、 γ -GTP 10.0 U/L

10) シロスタゾール服用患者へのフィジカルアセスメント

A アテローム血栓性脳梗塞の判明

【患者背景】 山本 モミジ (やまもと もみじ)、55 歳女性、体重：70 kg

アテローム血栓性脳梗塞の急性期治療後の退院時において、以下の薬剤による治療が開始となった。検査値：クレアチンクリアランス 29 mL/min、BUN 40 mg/dL、S-Cr 2.4 mg/dL、ALT 7.1 U/L、AST 12.5 U/L、 γ -GTP 10.0 U/L、血小板数 20 万 ($20 \times 10^4 / \mu\text{L}$)

アスピリン腸溶錠 100 mg 1 回 1 錠 (1 日 1 錠)

クロピドグレル硫酸塩 75 mg 1 回 1 錠 (1 日 1 錠)

1 日 1 回 朝食後 14 日分

シロスタゾール口腔内崩壊錠 100 mg 1 回 1 錠 (1 日 2 錠)

1 日 2 回 朝夕食後 14 日分

B 治療薬による副作用 (心房細動) の発現

10 日後、体調不良により薬局に相談に来た。